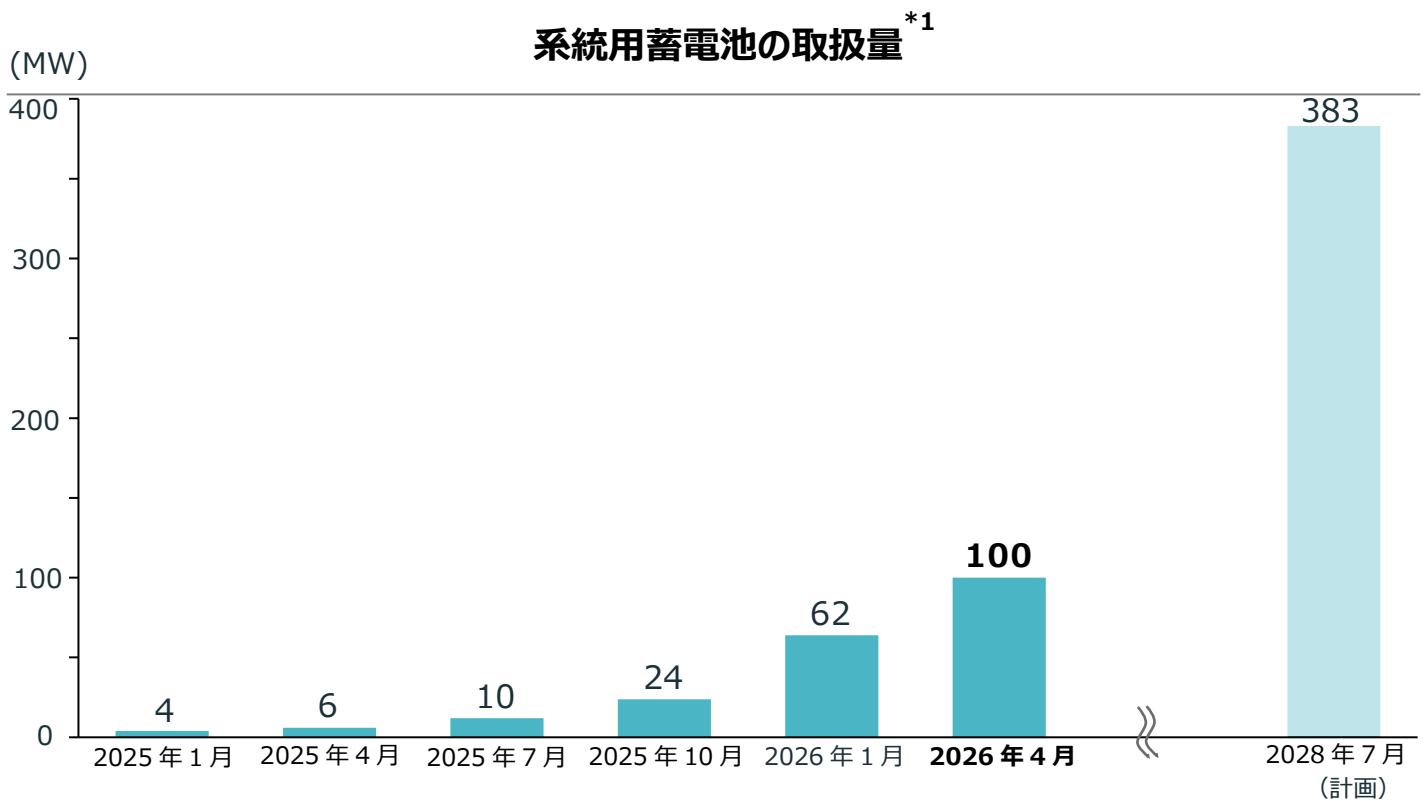


系統用蓄電池の取扱量が **100MW** を突破 サービス開始から約 1 年 4 カ月で達成

デジタルグリッド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：豊田祐介、以下「当社」）は、系統用蓄電池の取扱量が 2026 年 4 月に計 100MW を突破したことをお知らせいたします。

当社は系統用蓄電池を保有する事業者と連携し、複数の系統用蓄電池をまとめて制御・運用するアグリゲーションサービスを提供しております。脱炭素社会の実現に向けた需要拡大を背景に系統用蓄電池の設置が急速に進む中、本サービス開始から約 1 年 4 カ月での達成となりました。

アグリゲーションサービス（運用受託）に加え、自社保有の系統用蓄電池についても 2028 年 7 月までの 3 年で 100 億円規模の投資を進め、当社グループの事業の柱の 1 つとしてまいります。



*1 運転開始日ベースでカウントしています。取引情報の速報値を集計したものであるため、今後修正・変更が発生する可能性があります。
また MW 未満を切り捨てて記載しているため過去に開示した数値と一致しない場合があります。

デジタルグリッドの系統用蓄電池事業

- ① 系統用蓄電池を保有する事業者からの運用受託（他社保有の蓄電池を運用・制御するサービス）
- ② デジタルグリッドアセットマネジメントが出資し保有する系統用蓄電池の運用

特徴

複数メーカーの蓄電池に対応し、業界トップクラスの豊富な運用実績

系統用蓄電池について

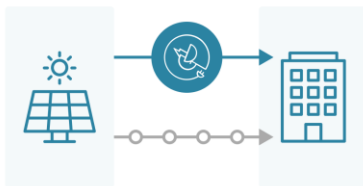
再生可能エネルギーの導入が進む中、電力消費が多い時間に放電し電力需要が少ない時間に充電できる蓄電池が注目されています。当社は法人向けの電力取引のプラットフォーム事業（DGP*）を主力にしていますが、今後さらなる再生可能エネルギー市場の広がりや蓄電池の需要拡大に備え、中期経営計画に投資計画を盛り込んでいます。



*デジタルグリッドプラットフォーム（DGP）とは

電力の小売全面自由化後、デジタルグリッドが立ち上げた日本初の民間による電力取引市場。利用企業数は **1200 社** を突破し、医療や製造、宿泊・観光、地方自治体など **3400 以上の「電力を使う拠点」** と、全国各地 **1400 以上の「発電拠点」** が日々、取引しています。 *2025年7月時点

直接取引による中間コストを削減



安定的な売先を確保



一定割合の電気代を固定化



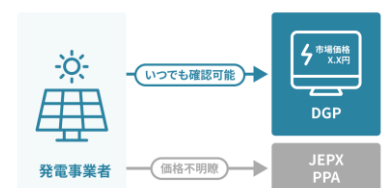
精度の高い需給管理



再エネ電力を望む割合で調達



価格の透明化



会社概要

▶令和7年度 気候変動アクション環境大臣賞 ▶令和6年度 新エネ大賞「新エネルギー財団会長賞」

会社名：デジタルグリッド株式会社 (<http://www.digitalgrid.com/>)

代表者：代表取締役社長 CEO 豊田祐介 【東証グロース市場 350A】

設立：2017年10月 資本金：1,204百万円（1月末時点） 従業員数：95名（4月1日現在）

所在地：東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂ビル 3階

事業内容：電力及び環境価値取引プラットフォーム「DGP」運営、分散型電源アグリゲーションサービスの提供